

2014年10月31日

株式会社 電通

株式会社 電通テック

### 電通・電通テックが顔認証技術を応用した 顔認証コミュニケーション開発プラットフォーム「Face\_in®」を提供開始

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直、以下「電通」）と株式会社電通テック（本社：東京都千代田区、社長：松原 靖広）は、日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：遠藤 信博、以下「NEC」）の顔認証技術「NeoFace」を応用した顔認証コミュニケーション開発プラットフォーム「Face\_in®」（フェースイン）<sup>※1</sup>の提供を開始します。

デジタル・テクノロジーを基点としたコミュニケーション・プランニングやサービス開発を行う電通グループ横断チーム「\_\_<sup>TM</sup>」（アンダーバー）<sup>※2</sup>と、精度世界一<sup>※3</sup>を誇る「NeoFace」を保有するNECとのコラボレーションから生まれた本サービスは、導入の容易さと高精度を両立したもので、さまざまな顔認証コミュニケーションの展開が実現できます。

「Face\_in®」は、人の顔の特徴量データを登録・管理できるデータベースと顔認証用API<sup>※4</sup>によって構成されており、ウェブやアプリケーションにAPIを実装するだけで、容易に顔認証の仕組みを導入することができます。

「Face\_in®」が導入されたサービスは、ユーザー自身がキャンペーンサイトなどから顔写真の事前登録を行うことで、店頭や屋外広告、イベント会場などに設置されたカメラの前に立つだけで、ユーザーの顔のデータと管理データベース内のデータが照合され、特定個人に向けたメッセージなどのインタラクションが起きる仕組みになっています。

活用方法としては、①イベントで、事前に顔写真を登録した参加者に対して、顔を入場パス代わりに使う、②屋外広告に実装し、個人を認証した上で、当該個人向けにカスタマイズされた情報発信を行う、③店舗で、上得意客の情報を顔のみで店員が把握し、特別な接客を行う、などが考えられます。

「Face\_in®」は、すでにイベントや屋外広告での実証実験に成功しており、体験者の反応も良好であったことから、当社グループでは、このプラットフォームが多様な活用機会を獲得できるものと判断しました。

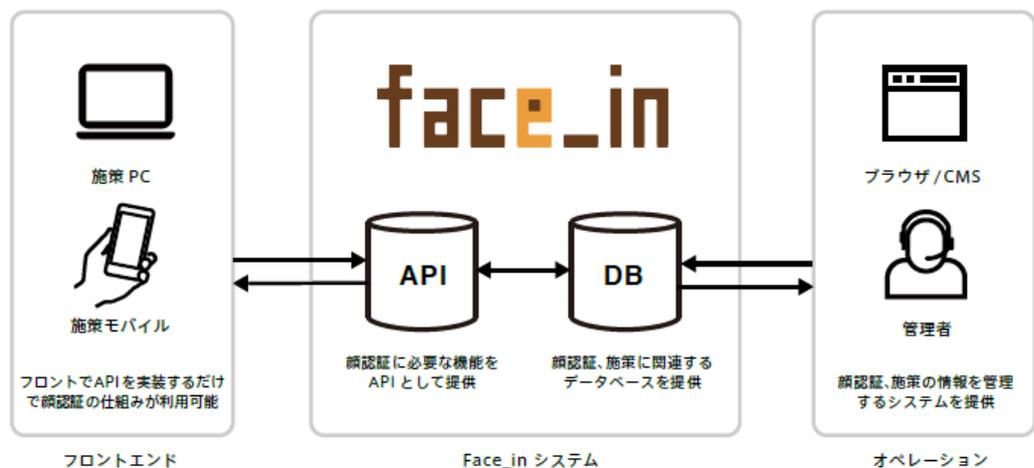
今後、電通グループでは、保有するクリエイティブ人材、資産、ネットワークを活用し、多くの企業が保有する有力な基盤技術に付加価値を与えるような新たな事業機会の創造や、ブランディングの寄与に積極的に取り組んでまいります。

「Face\_in®」ウェブサイト <http://face-in.com/>

< 「Face\_in®」 ロゴマーク >

# face\_in

< 「Face\_in®」 全体構成図 >



< 「face\_in」の展開イメージ >



- ※1. 「Face\_in ®」は商標登録済です。
- ※2. 電通グループを横断するチーム「\_\_™」(アンダーバー)は、「REAL\_SOCIAL」「ONLINE\_OFFLINE」「YOU\_WORLD」のように、異なる要素、コンタクトポイントや世界を、アンダーバーのようにデジタルを通して“つなぐ”ことで、新しいプロモーションとコミュニケーションを実現するサービスの開発を目指しています。
- ※3. NEC が保有する顔認証技術「NeoFace」は、米国立標準技術研究所(NIST)の顔認証技術ベンチマークテストで3回連続の第1位評価を獲得しています。
- ※4. API は、アプリケーション・プログラミング・インターフェース(Application Programming Interface)の略で、オペレーションソフトやアプリケーションソフト、あるいはウェブアプリケーションの機能の一部を、外部のアプリケーション(ソフトやウェブサービス)から簡単に利用できるようにするインターフェースのことです。

以上

#### 【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレート・コミュニケーション局 広報部  
湊 TEL : 03-6216-8041  
株式会社電通テック コーポレートセンター 総務部  
澤 TEL : 03-6257-8100

#### 【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 CDC プロジェクトプロデューサーズルーム  
森 TEL : 03-6216-8307  
「\_\_™」 [info@team-underbar.com](mailto:info@team-underbar.com)